

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和2年2月6日(2020.2.6)

【公表番号】特表2019-502959(P2019-502959A)

【公表日】平成31年1月31日(2019.1.31)

【年通号数】公開・登録公報2019-004

【出願番号】特願2018-536101(P2018-536101)

【国際特許分類】

G 03 F 1/42 (2012.01)

G 03 F 1/36 (2012.01)

G 03 F 1/70 (2012.01)

G 03 F 7/20 (2006.01)

【F I】

G 03 F 1/42

G 03 F 1/36

G 03 F 1/70

G 03 F 7/20 5 2 1

【手続補正書】

【提出日】令和1年12月23日(2019.12.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも2個の周期的構造を有し、それら周期的構造のうち少なくとも1個が、その周期的構造に対応するセグメント化方向に沿い反復する非対称的な要素を有する計量オーバレイターゲット。

【請求項2】

請求項1に記載の計量オーバレイターゲットであって、上記反復する非対称的な要素が、上記セグメント化方向に対し垂直な方向に沿い内部周期性を呈する計量オーバレイターゲット。

【請求項3】

請求項2に記載の計量オーバレイターゲットであって、上記反復する非対称的な要素が、上記垂直な方向に沿い反復するサブ要素を有し、それらサブ要素が上記セグメント化方向に沿い非対称的な計量オーバレイターゲット。

【請求項4】

請求項3に記載の計量オーバレイターゲットであって、上記サブ要素が、少なくとも1回途切れるラインを有する計量オーバレイターゲット。

【請求項5】

請求項3に記載の計量オーバレイターゲットであって、上記サブ要素が、少なくとも2本の平行ラインセグメントを有する計量オーバレイターゲット。

【請求項6】

請求項5に記載の計量オーバレイターゲットであって、上記平行ラインセグメントのうち少なくとも幾本かが相互接続されている計量オーバレイターゲット。

【請求項7】

請求項4に記載の計量オーバレイターゲットであって、上記サブ要素のうち少なくとも

幾つかが、上記垂直な方向に沿った縦ラインを有する計量オーバレイターゲット。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の計量オーバレイターゲットであって、上記ライン又はラインセグメントのうち少なくとも幾本かが、上記縦ラインのうち少なくとも幾本かに相互接続されている計量オーバレイターゲット。

【請求項 9】

請求項 3 に記載の計量オーバレイターゲットであって、上記サブ要素のうち少なくとも幾つかが、上記垂直な方向に沿い相互接続されている計量オーバレイターゲット。

【請求項 10】

請求項 3 に記載の計量オーバレイターゲットであって、上記サブ要素のうち少なくとも幾つかが、上記垂直な方向に沿い互いに間隔配置されている計量オーバレイターゲット。

【請求項 11】

請求項 1 に記載の計量オーバレイターゲットであって、上記非対称的な要素が、上記セグメント化方向に対し垂直であり非対称配置されている少なくとも 1 本のラインを有する計量オーバレイターゲット。

【請求項 12】

少なくとも 2 個の周期的構造を有するものとなるよう計量オーバレイターゲットを設計し、

上記周期的構造のうち少なくとも 1 個を、その周期的構造に対応するセグメント化方向に沿い反復する非対称的な要素で組成する、

方法。

【請求項 13】

請求項 1 2 に記載の方法であって、上記設計を少なくとも 1 個のコンピュータプロセッサにより実行する方法。

【請求項 14】

請求項 1 2 に記載の方法であって、更に、上記計量オーバレイターゲットを作成する方法。

【請求項 15】

請求項 1 2 に記載の方法であって、更に、上記セグメント化方向に対し垂直な方向に沿い内部周期性を呈するよう、上記反復する非対称的な要素を組成する方法。

【請求項 16】

請求項 1 5 に記載の方法であって、更に、上記垂直な方向に沿い反復するサブ要素を有するものとなるよう上記反復する非対称的な要素を構成する方法であり、それらサブ要素が上記セグメント化方向に沿い非対称な方法。

【請求項 17】

請求項 1 6 に記載の方法であって、更に、少なくとも 1 回途切れるラインを有するものとなるよう上記サブ要素を構成する方法。

【請求項 18】

請求項 1 6 に記載の方法であって、更に、少なくとも 2 本の平行ラインセグメントを有するものとなるよう上記サブ要素を構成する方法。

【請求項 19】

請求項 1 8 に記載の方法であって、更に、相互接続されるよう上記平行ラインセグメントのうち少なくとも幾本かを構成する方法。

【請求項 20】

請求項 1 7 に記載の方法であって、更に、上記垂直な方向に沿った縦ラインを、上記サブ要素のうち少なくとも幾つかに導入する方法。

【請求項 21】

請求項 2 0 に記載の方法であって、更に、上記ライン又はラインセグメントのうち少なくとも幾本かを、上記縦ラインのうち少なくとも幾本かに相互接続する方法。

【請求項 22】

請求項 1 6 に記載の方法であって、更に、上記サブ要素のうち少なくとも幾つかを、上記垂直な方向に沿い相互接続する方法。

【請求項 2 3】

請求項 1 6 に記載の方法であって、更に、上記サブ要素のうち少なくとも幾つかを、上記垂直な方向に沿い互いに間隔配置する方法。

【請求項 2 4】

請求項 1 6 に記載の方法であって、更に、上記セグメント化方向に対し垂直な少なくとも 1 本のラインを非対称配置する方法。

【請求項 2 5】

コンピュータ可読格納媒体を備え、コンピュータ可読プログラムがそのコンピュータ可読格納媒体で以て体現されており、請求項 1 6 の方法を実行するようそのコンピュータ可読プログラムが構成されているコンピュータプログラム製品。

【請求項 2 6】

請求項 1 6 に記載の方法により設計された計量オーバレイターゲットのターゲットデザインファイル。

【請求項 2 7】

少なくとも 2 個の周期的構造を有し、その周期的構造のうち少なくとも 1 個が、その周期的構造に対応するセグメント化方向に沿い反復する非対称的な要素を有する計量スキヤロメトリオーバレイターゲット。

【請求項 2 8】

少なくとも 2 個の周期的構造を有し、その周期的構造のうち少なくとも 1 個が、その周期的構造に対応するセグメント化方向に沿い反復する非対称的な要素を有する計量イメージオーバレイターゲット。